

資源循環いばらき

一般社団法人茨城県産業資源循環協会
〒310-0852 水戸市笠原町 978 番 25
茨城県開発公社ビル 4 階
TEL/029-301-7100 FAX/029-301-7103
<http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

第12回定時総会開催

令和6年5月24日(金)、ホテルレイクビュー水戸において盛大に開催されました。



上甲副会長の司会進行により、大木副会長が開会を宣言し、古矢会長から挨拶がありました。続いて令和6年度表彰式が行われ、功労者3名、優良事業所4社、優良従事者13名が表彰され、古矢会長からひとりひとりに賞状が贈られました。

引き続き、茨城県県民生活環境部林部長からご挨拶を頂いた後議案審議が行われ、異議なく原案どおり承認されました。

総会終了後に開催した廃棄物適正処理懇談会では来賓を含む188名が集まり、終始和やかに懇談が交わされ、盛会のうちに閉会をしました。

一般社団法人茨城県産業資源循環協会
会長 古矢 満 あいさつ



ただいまご紹介いただきました会長の古矢でございます。

第12回定時総会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、本日は、公務ご多忙にもかかわらず、茨城県県民生活環境部長 林 利家 様、資源循環推進課長 廣瀬 史明 様、をご来賓としてお迎えし、また、このように多くの会員の皆様方のご出席を賜り、ここに第12回定時総会を開催できますことは誠に喜ばしく、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますと、本県でも、数多くの災害に見舞われた年でありました。

一昨年秋に県内で発生した高病原性鳥インフルエンザへの対応は、昨年4月まで続きましたが、息つく間もなく、6月には、梅雨前線及び台風2号の影響により、取手市、鉾田市で、さらに、9月には台風13号により、日立市、高萩市、また北茨城市などでも甚大な浸水被害が発生したところでした。当協会におきましても、会員企業の皆様のご協力をいただきながら、災害廃棄物の処理にお力添えをさせていただいたところであり、ご協力いただいた皆様には、この場をお借りしてあらためて御礼を申し上げます。

昨年夏の異常な高温は、いまだ記憶に新しいところですが、世界的に見ましても、こうした気候変動の影響による自然災害は、さらに激しいものとなっております。

また、能登半島地震や、昨今、全国各地で頻発する地震などを見ましても、大地震はいつなんどき起こるかわかりませんので、今後とも、決して油断することなく、常に備えをしておかなければなりません。

このようなことから、大量の災害廃棄物を迅速に処理できる態勢を整えるため、昨年、関東地域協議会を構成する1都7県の協会との間で、災害時に資機材や人材を融通し合う相互応援協定を締結したところでした。

今後はこの協定を具体化するほか、様々な事業主体とも連携を深め、大規模化、広域化する災害にも対応できる態勢を整えてまいります。

一方で、まずは、地域や市町村で、できる限り対応することが基本となりますので、それぞれのお立場から、様々な事態を想定し、多様な観点から準備を進めることが重要であります。こうした取り組みにより、災害時には、初動から迅速に対応できるよう、しっかりと態勢を整えてまいりたいと存じます。

また、世界各地で広がる戦火や、歴史的な円安などを背景に、石油やガスなどエネルギーをはじめとする資源価格がたいへんに高騰したところがあります。このため、多くのエネルギーを使う業界におきましても甚大な影響を受けたところであり、会員企業の皆様におかれしても、たいへんなご苦労をされているものと存じます。

さらに、我が国の産業界の共通の課題ではございますが、当業界におきましても人手不足がますます深刻化しております。こうしたことから、若手職員や女性職員が活躍できる環境づくりを進めていくことが喫緊の課題であると考えております。

働く方々にとり、魅力ある職場の基本は、まずもって安全な労働環境であります。

このため、当協会におきましても、令和9年の死亡者数をゼロにすることを目標とした労働災害防止計画を策定し、中長期的な視点で安全衛生の充実に努めることとしております。

会員企業の皆様におかれましても、こうした労働災害防止計画にご留意いただいたうえで、いま一度、安全衛生の徹底をお図りいただくよう、お願いを申し上げます。

このように様々な課題が山積する中ではありますが、一方で、サーキュラーエコノミーとも称される資源循環経済の構築が強く求められており、その一端を担う当業界への期待はさらに高まっていくのではないかと考えております。

皆様におかれましても、それぞれの課題の解決に向けてしっかりと取り組まれ、循環型社会の形成による持続可能な発展に向けて一層のご貢献を果たされますよう、ご期待を申し上げます。

また、日立市内の新産業廃棄物最終処分場につきましては、本年度から整備が本格化するものと伺っております。整備に当たられる関係各位のご苦労は、察するに余りありますが、災害廃棄物を迅速に処理するためにも、県内での最終処分場の確保は必要不可欠であり、円滑に計画が実現されますよう、協会としてもできる限りお力添え

をしてまいりたいと思いますので、会員の皆様におかれましても、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本日の定時総会におきましては、令和5年度の事業報告及び収支決算の承認を議案として上程させていただくこととしております。

当協会の事業について、会員の皆様にご説明申し上げる、たいへん重要かつ貴重な機会でございますので、ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

また、議案の審議に先立ちまして、産業廃棄物の適正処理にご功勞のあった方々並びに事業所、

そして、優良従事者の皆様への表彰を執り行わせていただきます。

受賞されます皆様方におかれましては、まことにおめでとうございませう。皆様方の永年のご功績に対しまして心より敬意と感謝を申し上げ、また、本日ご参会の皆様からも、惜しみない祝福をお送りいただければ誠に幸いです。

結びになりますが、当協会のますますの発展と、本日お集りいただきました会員各位のご健勝、ご活躍をご祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

茨城県県民生活環境部

林 利家 部長 あいさつ



ただ今御紹介をいただきました茨城県県民生活環境部部長の林でございます。

本日ここに、「一般社団法人茨城県産業資源循環協会」の定時総会がこのように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

また、ただいま表彰を受賞されました皆様、誠におめでとうございませう。皆様方の日頃の御努力の成果が認められたものと、心からお祝い申し上げます。

古矢会長をはじめ、皆様方におかれましては、日頃から産業廃棄物の適正処理や資源の循環利用などの取組を通じ、県民の快適で豊かな生活環境の創出に多大なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、日頃から多くの会員の皆様方にボランティアU.D.監視員として不法投棄の監視、ボランティアで県内の不法投棄物の撤去、さらには、昨年は記録的な豪雨による災害廃棄物の処理にもご尽力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。

さて、新たな産業廃棄物最終処分場の確保につきまして県では、昨年度末、一般財団法人茨城県

環境保全事業団が本体工事の契約を締結したところであり、引き続き、施設の安全性を最優先とし、地域との調和に配慮しながら、2026年度末の供用開始を目指し、整備を進めてまいります。

また、不法投棄や不適正な残土処分に対し、警察OBなどからなる専門チームを設置し、監視・指導体制を強化するとともに、リアルタイムで通報できるスマートフォンアプリの導入や、報奨金制度の創設など、発見・通報体制を充実してまいりました。

一方で、既存法令による規制の無い金属スクラップ等の再生資源物の屋外保管については、不適正な保管による崩落や火災発生、搬入・搬出に伴う騒音・振動などによる生活環境への支障が懸念されますことから、都道府県では全国に先駆けて「茨城県再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例」を4月1日から施行し、規制を強化しているところでございます。県といたしましては、引き続き、関係団体をはじめ様々な主体と連携を図りながら、不法投棄などの撲滅や再生資源物の適正な保管に向けて、積極的に取り組んでまいります。

県では、今後とも、持続可能な循環型社会の形成を目指して、我々行政と、県民、事業者、民間団体の皆様が連携して、取り組むよう努めてまいりたいと考えておりますので、皆様方におかれましても、何とぞ、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人茨城県産業資源循環協会の益々の御発展と、御参会の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和6年度茨城県産業資源循環協会表彰受賞者

順不同・敬称略



功労者

- ・鄭 豊之 大蔵生コンクリート(株)
- ・稲澤 智子 (有)稲澤商店
- ・我妻 英嗣 (株)潮来工機



優良事業所

- ・(株)松原組
- ・(有)平伸運輸
- ・(株)イーパック牛久
- ・アマタサーキュラー(株)茨城循環資源製造所



優良従事者

- ・川崎 広人 (有)プライムクリエイト
- ・郡司 精治 (株)リーテム
- ・市村 敦彦 J X金属環境(株)
- ・佐藤 孝之 (有)石橋土木
- ・水野 修敬 勝田環境(株)
- ・井上 高三 (株)カツタ
- ・荘司 芳克 (株)高橋組 鹿島支店
- ・須賀田久男 (株)宮原工務店
- ・坪井 智邦 (株)あおぞら
- ・川嶋 吉博 (有)つくば環境サービス
- ・渡部 隼也 (株)茨大
- ・黒川 佳克 (有)てらじま
- ・大野 孝 (有)関東実行センター

受賞者の皆様おめでとうございます。



令和6年度廃棄物適正処理懇談会

《会長挨拶》

ただいまご紹介をいただきました古矢でございます。

令和6年度廃棄物適正処理懇談会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

第12回定時総会におきましては、会員の皆様のご協力をいただき、とどこおりなく終了することができました。心より感謝申し上げます。

また、本日はご多用の中、ご来賓といたしまして、定時総会から引き続いて、茨城県県民生活環境部 林部長様、資源循環推進課 廣瀬課長 様 に、また、廃棄物規制課 片岡課長 様 をはじめ、県関係各課、各県民センター環境・保安課の皆様方、関係団体の皆様にご臨席をいただいております。厚く御礼を申し上げます。加えて、このように多くの会員の皆様にご出席をいただき、心より感謝申し上げます。

さきほど、定時総会のごあいさつの中でも、災害への対応や人手不足、資源循環社会への対応など、私どもの業界が様々な課題に直面していることを申し上げました。いずれも重要な課題であり、おそらくは、他の役員の皆さんも同じ思いかと存じますので、役員一同、力を合わせてこうした課題にしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。会員の皆様におかれても、ご理解をいただき、また、お力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

本日は、定時総会にご出席いただいたせっかくの機会ですので、あわせて懇談の場を用意させていただきました。お時間の許す限り親睦を深めていただき、今後の連携、協力の一助としていただければ、と存じます。

結びになりますが、本日ご参会の皆様の益々のご健勝とご活躍、そして当協会の一層の発展をお祈り申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。



『令和5年度不法投棄ボランティア撤去事業』の実施について

当協会では、協会設立20周年の記念事業として平成21年度から「不法投棄廃棄物のボランティア撤去事業」を実施しています。

各支部1案件ではなく、支部長会議を開催し、協会として撤去の必要性が高いと判断した案件について、行政をはじめ地域の大勢の方々の参加・協力を得て実施いたしました。

《県央支部》

令和6年3月2日（土）に、茨城県、小美玉市、小美玉市長、小美玉市議会議長、支部会員など39名の方々が、小美玉市山野町地内（県道石岡紅葉線沿い）に不法投棄された混合廃棄物30tの撤去を行いました。



《県北支部》

令和6年3月5日（火）に、茨城県、常陸大宮市、支部会員など33名の方々が、常陸大宮市塩原地内に不法投棄されたがれき類14tの撤去を行いました。



《県南支部》

令和5年12月9日（土）に、筑波山クリーンアップ大作戦2023に参加しました。

茨城県、石岡市、石岡市長、石岡市議会議員、茨城新聞社、支部会員など79名の方々が、旧石岡市国民宿舎つくばねから県道月岡真壁線の道路沿いに捨てられた、可燃物や瓶・缶などの不燃物0.37tの回収を行いました。



《県西支部》

令和5年12月9日（土）に、筑波山クリーンアップ大作戦2023に参加しました。

茨城県、桜川市、桜川市長、支部会員など37名の方々が、桜川市役所真壁庁舎から県道月岡真壁線（湯袋峠）間の道路沿いに捨てられた空き缶や瓶、ペットボトルなど0.5tの回収を行いました。



行政からのお知らせ

エイジフレンドリーガイドライン (高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)



働く高齢者の特性に配慮した安全な職場を目指しましょう



1 安全衛生管理体制の確立

- **経営トップによる方針表明と体制整備**
経営トップが高齢労働者の労働災害防止対策に取り組む方針を表明し、対策の担当者を明確化します。労働者の意見を聴く機会を設けます。
- **高齢労働者の労働災害防止のためのリスクアセスメントの実施**
高齢労働者の身体機能の低下等による労働災害発生リスクについて、災害事例やヒヤリハット事例から洗い出し、優先順位をつけて2以降の対策を実施します。

2 職場環境の改善

- **身体機能の低下を補う設備・装置の導入（主としてハード面の対策）**
身体機能の低下による労働災害を防止するため施設、設備、装置等の改善を行います。
- **高齢労働者の特性を考慮した作業管理（主としてソフト面の対策）**
敏捷性や持久性、筋力の低下等の高齢労働者の特性を考慮して作業内容等の見直しを行います。

3 高齢労働者の健康や体力の状況の把握

- **健康状況の把握**
雇い入れ時および定期的健康診断を確実に実施するとともに、高齢労働者が自らの健康状況を把握できるような取組を実施するよう努めます。
- **体力の状況の把握**
事業者、高齢労働者双方が当該高齢労働者の体力の状況を客観的に把握し必要な対策を行うため、主に高齢労働者を対象とした体力チェックを継続的に行うよう努めます。
※ 健康情報等を取り扱う際には、「労働者の心身の状態に関する情報の適正な取り扱いのために事業者が講ずべき措置に関する指針」を踏まえた対応が必要です。

4 高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

- **個々の高齢労働者の健康や体力の状況を踏まえた対応**
 - ・基礎疾患の罹患状況を踏まえ、労働時間の短縮や深夜業の回数の減少、作業の転換等の措置を講じます。
 - ・個々の労働者の状況に応じ、安全と健康の点で適合する業務をマッチングさせるよう努めます。
- **心身両面にわたる健康保持増進措置**
「事業場における労働者の健康保持増進のための指針（THP指針）」や「労働者の心の健康の保持増進のための指針（メンタルヘルズ指針）」に基づく取組に努めます。

5 安全衛生教育

- **高齢労働者、管理監督者等に対する教育**
労働者と関係者に、高齢労働者に特有の特徴と対策についての教育を行うよう努めます。
(再雇用や再就職等で経験のない業種、業務に従事する場合、特に丁寧な教育訓練を行います。)

エイジフレンドリー補助金

- エイジフレンドリー補助金では、「エイジフレンドリーガイドライン」に基づき、高齢労働者（60歳以上）の労働災害防止に取り組む中小企業事業者の皆さまを支援しています。
- 高齢労働者の労働災害防止対策、労働者の転倒・腰痛防止のための専門家による運動指導等の実施、労働者の健康保持増進に取り組む際は、エイジフレンドリー補助金を是非、ご活用ください。



安全衛生委員会よりお知らせ

産業廃棄物業界は、他産業と比較して労働災害が多い業界です。当協会では安全衛生委員会を設置し、安全衛生水準の向上に取り組んでいます。

また、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に労働災害事例が公開されておりますのでご利用ください。 <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>

全産連労災発生情報

「会社敷地内でトラックにはねられ重体」



【概要】

会社敷地内で社員が運転するトラックに同会社の役員がはねられ重体。

【推定要因】

機械設備・有害物質の種類(起因物)	トラック
災害の種類(事故の型)	交通事故(その他)
発生要因(物)	区画・表示の欠陥
発生要因(人)	危険感覚
発生要因(管理)	合図、確認なしに車を動かす

【同類事故防止対策】 厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- ▶ 車両系荷役運搬機械等の走行路と作業者の通行路等を区画し表示すること。
- ▶ 車両系荷役運搬機械等に接触する恐れがある場合は、立入禁止、または誘導員の配置を行うこと。
- ▶ 危険箇所への接近禁止、誘導方法等を含め安全教育を十分に実施すること。

安全衛生委員会からのお知らせ
経営者の皆様へ



経営トップによる所信表明をお願いします

(一社)茨城県産業資源循環協会では令和5年度から令和7年度までの労働災害防止計画を策定し、令和9年に死傷差数996人、死亡災害16人を下回ることを目標に掲げています。

経営者の意識改革を図ることが重要と考え、労働安全への意識を高めることへの強い意志を宣言し、会社全体として労働災害への共通認識をもって事業に取り組めるよう経営トップによる所信表明の促進を図っていきます。



所信表明することでメリットが



1. 社内に掲示することで、従業員と労働災害に対しての意思の統一が図れます。
2. 社内の安全意識が高まり、快適な職場環境の形成につながります。
3. 自社HPに所信表明を掲載することで、イメージアップが期待できます。
4. 協会HPに企業名を掲載することで、対外的にアピールできます。

※所信表明をした企業として協会HPへの掲載を希望される事業所は、PDFにてデータをご提供ください。

所信表明の様式は自由です。

なお、ひな型は協会HPにも掲載しておりますのでご利用ください。

1) URL : <http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

2) HP掲載希望者

(データ送付先) : jw@ibaraki-sanpaikyo.or.jp

3) 問い合わせ先 : (一社)茨城県産業資源循環協会

4) 電話番号 : 029-301-7100

茨城県産業資源循環協会青年部会活動報告書 《青年部会》

【大学生とのクリーン活動】

令和6年3月23日（土）に大学野球スプリングフレッシュリーグにおいて、参加大学（筑波大学、東京大学）の野球部の学生たちとクリーン活動（球場周辺のごみ拾い）を行いました。

大学生たちに当協会および当業界を知ってもらいたい、そして少しでも良いイメージを持ってもらいたい、との想いで茨城県の協力のもと実現しました。

茨城県青年部には元野球部のメンバーも多く、野球の話も交えて大学生たちと楽しくコミュニケーションをとることができました。茨城県青年部会と茨城県、そして大学とが連携しての活動であったため、とても有意義な事業になったと思います。



【お子様向け環境学習バスツアー】



令和6年3月27日（水）にお子様向けの環境学習バスツアーを開催しました。

『子供たちに楽しく環境について学んでもらいたい』、『子供たちに楽しい思い出を作ってもらいたい』という想いで当事業を企画しました。

当日は、はじめに積水ハウスの施設のエコファーストパークを見学し、子供たちに環境について学んでいただき、次にカルピスミュージアムを見学していただきました。帰りのバスの中ではお子様のみを参加対象としたビンゴ大会を開催し、とても盛り上がっていました。

普段なかなか参加いただけない会員にも参加をしていただくことができ、また、子供たちの笑顔を見ることもできました。

【第11回通常総会】

令和6年5月17日（金）に第11回通常総会を水戸京成ホテルにて開催。

部会員39名中23名が出席。第2号議案では任期満了に伴う役員改選（案）が承認され、新役員体制でのスタートとなりました。

役職	氏名	所属
部会長	稲葉 淳	(株)ニッカン
副部会長	鈴木 秀昭	新和企業(有)
副部会長	根崎 佑介	根崎解体工事(株)
幹事	稲澤 賢人	(有)稲澤商店
幹事	畠山 正寛	(株)やまたけ
幹事	永田 弘道	(株)MKシステム
幹事	小松 篤史	黒沢産業(株)
幹事	菅野 元	(有)元クリーン
幹事	関 翔一	(株)ケイ・エム環境
幹事	佐藤 龍直	(株)ヤマサエコ、ネットサービス
幹事	梅木 大輔	(株)梅木商会
幹事	望月 健吾	勝田環境(株)
監事	渡邊 盛市	(株)エヌジェーピー
監事	生板 清子	(有)大陽環境センター



茨城県産業資源循環協会女性部会活動報告書 《女性部会》

令和5年11月10日 第2回全国女性部のつどい 参加

東京台場グランドニッコー東京
(全国57名参加、茨城5名参加)

基調講演「最新の労働安全について」
厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課
主任中央産業安全専門官 佐藤誠氏



令和6年3月15日 関東地域協議会女性部会主催 第11回女性部会のつどい
ホテルレイクビュー水戸 (関東ブロック24名 茨城19名 来賓5名)
視察研修 株式会社リーテム



令和6年4月24・25日 全国産業資源循環連合会女性部協議会実践研修会



山形県にて (全国25名 茨城1名)
山形 天童温泉ほほえみの宿 滝の湯
株式会社クリーンシステム
株式会社大風印刷 視察

協会ニュース

全国産業資源循環連合会表彰

(公社) 全国産業資源循環連合会表彰については、理事会での審議の結果、12名の方々が受賞されました。

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

(公社) 全国産業資源循環連合会表彰受賞者

地方功労者	地方優良事業所	優良従事者
・石田 幹治 百里開発(株)	・ナカヤ建設(株)	・新原 晋 (有)プライムクリエイト
・石本 雄治 (株)昭栄	・(株)向洋	・藤崎 勝裕 鹿島北共同発電(株)
・黒沢 善弘 黒沢産業(株)	・栄興業(株)鹿島営業所	・中山 英智 (株)茨城県クリニック・クリーン協会
	・(株)ケイ・エム環境茨城支店	・石井 勝広 (株)ニッカン
	・(株)茨大	

協会からのお知らせ

1) 会員事業所の入・退会について

令和6年3月から令和6年7月1日までに、次の会員が入・退会の手続きをしておりますので宜しくお願い致します。

《 入会 》	【正会員】	・(株)丸江建設・(株)Sun crew・(株)昌輝
《 退会 》	【正会員】	・(有)大宝産業・(株)芝良・JWケミテック(株)・常北建設工業(株)
		・(株)ウィズウェイストジャパン・(株)岩井化成
	【賛助会員】	・アステラス製薬(株)

なお、協会ホームページでは、掲載を希望した会員のみ、検索システムに掲載しておりますので、是非ご利用ください。

2) 協会の動き

協会で開催・参加した事業を掲載しております。

3月	2日	県央支部不法投棄撤去事業	3月	23日	青年部・大学野球合同ボランティア事業
	5日	県北支部不法投棄撤去事業		27日	青年部会環境学習ツアー
	6日	新規処分許可・特責講習会試験 茨城政経懇話会	4月	16日	関東地域協議会
	7日	更新収運許可講習会試験		18日	青年部会幹事会
	12日	全産連理事会		19日	県北支部総会
	14日	第8回理事会・正副会長会議		22日	県南支部総会
	15日	関東地協女性部賀詞交歓会		23日	第1回理事会・正副会長会議
	18日	環境保全事業団理事会		24日	県西支部総会
	19日	関東地協事務責任者会議		25日	鹿行支部総会
	22日	建設フェスタ実行委員会 青年部会臨時役員会		26日	県央支部総会 千葉・茨城青年部交流共同事業

5月	8日	環境保全県民会議定時総会	6月	3日	第1回総務企画委員会
	17日	青年部会通常総会		4日	茨城政経懇話会
	21日	全産連理事会		5日	経営者協会定時総会
	24日	第12回定時総会		7日	中間処理部会運営委員会
	29日	環境保全事業団理事会 造園建設業協会緑化懇談会		12日	県南支部U.D.監視員パトロール
				13日	第2回理事会・正副会長会議
		14日	全産連第14回定時総会		
		20日	環境管理協会定時総会 青年部会幹事会		
		24日	建設副産物リサイクル推進幹事会		

協会ホームページお知らせ掲載内容(3月～7月)*詳しくは、協会ホームページをご覧ください。

- ・「全国産業資源循環連合会カーボンニュートラル行動計画」の策定について
- ・職場における熱中症の発生状況(確定値)等について
- ・産業廃棄物・汚染土壌排出管理者講習会について
- ・令和6年度海洋環境保全推進月間の実施について
- ・令和6年度電波利用環境保護に関する周知依頼について
- ・令和6年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について
- ・「経済産業省・NEDO Challenge, Li-ion Battery 2025 発火を防ぎ、都市鉱山を目指せ！」
公募開始のお知らせ
- ・産業廃棄物処理業の許可申請等受付業務の外部委託開始と許可申請手続きの変更について
- ・2024年度許可講習会受付開始について
- ・令和6年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)開催のご案内
- ・令和6年度産業廃棄物処理実務者研修会開講のご案内
- ・(低炭素関係)省CO2型プラスチック高度リサイクル設備導入事業等の追加公募について
- ・令和6年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

理事会の開催結果について

令和5年度第8回理事会(令和6年3月14日) 茨城県開発公社ビル

- (1) 協議事項
 - ①令和5年度補正予算(案)について
 - ②令和6年度事業計画(案)及び令和6年度収支予算(案)について
- (2) 審議事項
 - ①入会の承認について
 - ②令和6年度協会表彰及び令和6年度全産連表彰の推薦について
 - ③第12回定時総会の開催及び令和6年度理事会等の日程について
 - ④その他
- (3) 報告事項
 - ①令和5年度事業報告及び収支状況報告(2月末)について
 - ②令和6年新春賀詞交歓会の結果について
 - ③業務委員会・支部・部会の報告について
 - ④その他

(4) その他

協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

令和6年度第1回理事会(令和6年4月23日) 茨城県開発公社ビル

(1) 協議事項

①全産連政治連盟への寄付について

(2) 審議事項

①入会の承認について

②令和5年度事業報告及び令和5年度収支決算報告について

③第12回定時総会の議案書について

④第12回定時総会の開催通知について

⑤業務委員会委員の改選について

(3) 報告事項

①県政要望事項に対する対応状況の報告と団体からの評価について

②業務委員会・支部・部会の報告について

③その他

(4) その他

協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

第2回理事会(令和6年6月13日) 茨城県開発公社ビル

(1) 協議事項

①令和6年度行政との意見交換会について

②いばらき自民党県政要望について

(2) 審議事項

①令和6年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰者の推薦について

②「建設フェスタ 2024」の協賛について

(3) 報告事項

①第12回定時総会の結果について

②業務委員会・支部・部会の報告について

③その他

協議事項、審議事項とも原案どおり承認されました

変更届出書の提出についてのごお願い

氏名・名称・所在地等の変更など事業内容に変更を生じた場合には、「変更届出書」を協会事務局まで提出して下さるようお願いいたします。

参考 定款施行規則第4条第1項の規程

会員は、次のいずれかに該当するときは、速やかに会長に届け出なければならない。

- (1)商号又は名称、代表者の氏名、住所又は法人の所在地及び事業を行う場所を変更したとき
- (2)茨城県知事の許可を得て、事業の範囲を変更したとき
- (3)事業の一部を休止若しくは廃止したとき

賛助会員（58社）

賛助会員一覧

令和6年7月1日現在

旭化成建材(株)境工場	☎0280-87-5232	(株)サンライフコーポレーション	☎0296-73-6691
(株)A D E K A 鹿島工場	☎0299-97-3363	ジェーワン(株)	☎0296-73-6076
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド	☎080-9802-0006	(株)J E M S	☎029-863-7215
イーテラス(株)	☎03-5530-8167	住友建機販売(株)関東甲信越統括部茨城支店	☎050-9001-8607
(株)伊藤製鐵所 筑波工場	☎029-837-2111	(株)センチュリーホーム 東京支社	☎03-5806-5300
茨城県アスファルト合材協会	☎029-225-6244	損害保険ジャパン(株)茨城支店日立支社	☎0294-23-3381
(一社)茨城県環境管理協会	☎029-248-7431	(株)第一安全	☎029-302-3200
(一社)茨城県経営者協会	☎029-221-5301	(株)大紀アルミニウム工業所 結城工場	☎0296-32-3311
(一社)茨城県建設業協会	☎029-221-5126	ダイキン工業(株)鹿島製作所	☎0479-46-2441
茨城県再生資源事業協同組合	☎0296-77-5764	(株)タウ 水戸支店	☎029-300-2007
茨城セキスイハイム(株)	☎029-303-8103	高砂製紙(株)	☎0297-24-0611
(株)エス・ディー・エス・バイオテックつくば研究所	☎029-847-0300	高須行政書士事務所	☎029-862-2730
(株)E N E O S マテリアル鹿島工場	☎0299-96-2510	高橋行政書士法人	☎0280-22-1008
(株)MCエバテック つくば分析センター	☎029-886-3951	(株)武井工業所	☎0299-24-5200
遅塚行政書士事務所	☎029-225-6685	(株)中央環境行政事務所	☎029-305-5322
花王(株)鹿島工場	☎0299-93-8311	中天通商(株)	☎0280-33-3390
鹿島石油(株)鹿島製油所	☎0299-97-3104	(株)つくば保険事務所	☎029-855-2252
鹿島都市開発(株)	☎0299-92-3555	トーソー(株)つくば事業場	☎0297-52-2111
鹿島ポリマー(株)	☎0299-96-7261	日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区	☎0299-84-2912
(株)環境研究センター	☎029-839-5501	(株)日本トリム	☎03-3537-1611
(株)環境総合研究所 北関東支社	☎029-303-7581	日立建機日本(株)茨城支店	☎029-847-5432
(株)関電工 茨城支店	☎050-3133-2075	(株)日立産業制御ソリューションズ	☎0294-53-6115
行政書士法人水戸総合事務所	☎029-251-3101	(株)日立製作所 日立事業所	☎0294-21-1111
キューピー(株)五霞工場	☎0280-84-2596	ファンファーレ(株)	☎050-1748-2697
(株)クレハ 生産・技術本部樹脂加工事業所	☎0299-26-1181	三菱ケミカル(株)茨城事業所	☎0299-96-1142
K T S (株)	☎048-483-4883	水戸赤塚行政書士事務所	☎029-297-3066
(株)国際商事	☎03-5623-9167	(有)ミワ総合設計	☎029-305-3222
コベルコ建機日本(株)茨城営業所	☎029-304-5501	ユニマテック(株)	☎0293-42-2161
(株)サンアップ	☎029-852-4490	(有)ライフサービス	☎029-304-4774

* 会報の発送とともに、事業所等の製品やサービス等を掲載したチラシ等の同封発送サービス、また、メール一斉送信サービスを行っております。情報発信のツールとして、是非ご活用ください。

ご希望の方やご不明な点等がございましたら、協会事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 茨城県産業資源循環協会事務局

〒310-0852

水戸市笠原町 978-25 (茨城県開発公社ビル4F)

【電話】029-301-7100【FAX】029-301-7103

【E-mail】info@ibaraki-sanpaikyo.or.jp

【ホームページ】http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp

